

企画展「霧島～火山の噴火と生きものたち」実施要項

1 趣 旨

2011年1月に霧島・新燃岳が爆発し、周辺の自然の環境やそこで生活する人々は大きな影響を受けました。あれから5年が経過した今、霧島はどのように変化したのでしょうか。噴火前後の自然環境比較をするとともに、霧島の現状や火山と共生する人々の知恵を紹介します。

2 主 催 鹿児島県立博物館

3 期 間 平成28年3月19日(土)～平成28年6月12日(日)

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 3/22, 3/28, 4/4, 4/11, 4/18, 4/25, 5/6, 5/9,
5/16, 5/23, 5/30, 6/6

整理点検日 3/25, 4/5, 4/22, 6/7

4 会 場 県立博物館 本館1階企画展示室

5 入場料 無 料

6 内 容

(1) 霧島の自然 【1面】

- ① 企画展の趣旨
- ② 霧島の位置(県本土地図)
- ③ 霧島の自然(写真)

(2) 霧島火山 【2面～3面】

- ① 霧島火山のおいたち
- ② 地質図
- ③ 霧島の景観(火山, 池, 滝など)
- ④ 火山噴出物

(3) 2011年1月－新燃岳の噴火【4～5面】

- ① 新燃岳の噴火
- ② 火山噴出物の大きさと新燃岳からの距離
- ③ 火山灰の比較(新燃岳, 桜島, 口永良部島)

(4) 現在の霧島火山【6面】

- ① 新燃岳の火山活動
- ② 硫黄山の火山活動

(5) 霧島の植物【7面～8面】

- ① 種子島の植生
- ② 噴火の影響

(6) 霧島の昆虫【9～10面】

- ① 霧島に特徴的な昆虫
- ② 噴火の影響

(7) 霧島の動物【11～12面】

- ① 霧島に特徴的な動物
- ② 噴火の影響

(8) 火山と共に生きる【13面】

- ① 火山の恵み
- ② 霧島ジオパーク

(9) 【中央展示】

- ① 霧島の立体模型
- ② 加久藤カルデラ立体模型
- ② 哺乳類標本

(10) 協力者【扉】担当：多久島

7 関連行事

- (1) ミュージアムトーク 3 / 19(土)14:00～, 4 / 2(土)14:00～, 4 / 29(金)14:00～,
5 / 7(土)14:00～
- (2) 講演会 4月30日(土)14:00～15:30 県民交流センター大研修室2
鹿児島大学大学院理工学研究科 准教授 井村隆介 氏
- (3) 自然だより 3月号「霧島の昆虫」 4月号「霧島の地質」
5月号「霧島の植物・動物」
- (4) 博物館まつり 5 / 22(日)ミュージアムトーク